

学校だより 特別号

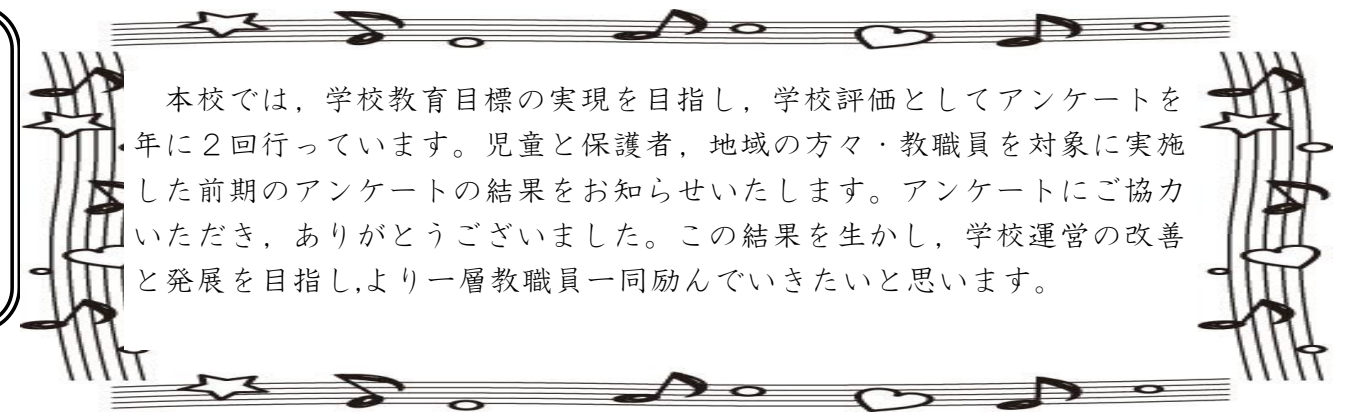
京都市立醍醐小学校

校長 横山 知史

TEL 571-0001

特集

学校評価（前期）令和3年10月



本校では、学校教育目標の実現を目指し、学校評価としてアンケートを、年に2回行っています。児童と保護者、地域の方々・教職員を対象に実施した前期のアンケートの結果をお知らせいたします。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。この結果を生かし、学校運営の改善と発展を目指し、より一層教職員一同励んでいきたいと思ひます。

学校教育目標

「次代と未来を創る 醍醐の子を育てる」 ～自ら学び、共に支え高め合う子ども～

A・・・そう思う

B・・・大体そう思う

C・・・あまりそう思わない

アンケート項目（児童1～3年生）		A	B	C
1	がっこうはたのしいですか。	85.7 %	12.0 %	2.3 %
2	いえで、かていがくしゅうをしていますか。 （1ねんせい15ふん、2年生30分、3年生45分）	76.7 %	19.5 %	3.8 %
3	がっこうやいえで、じぶんからどくしょをしていますか。	61.7 %	24.8 %	13.5 %
4	じぶんからすすんであいさつしていますか。	79.7 %	15.8 %	4.5 %
5	がっこう・がっきゅうのやくそくやルールをまもっていますか。	86.4 %	11.3 %	2.3 %
6	ともだちとなかよくしていますか。	89.5 %	7.5 %	3.0 %
7	じぶんにはよいところがあり、じぶんをすきだとおもっていますか。	74.4 %	19.5 %	6.1 %
8	しょうらいのゆめやもくひょう（こんなひとになりたいなど）がありますか。	89.5 %	6.0 %	4.5 %
9	じぶんはちいきのひとたちにたいせつにされているとかんじますか。	87.2 %	9.0 %	3.8 %
10	じぶんのすんでいる「だいごのまち」のことをすきだとおもっていますか。	91.0 %	6.7 %	2.3 %

アンケート項目（児童4～6年生）		A	B	C
1	学校は楽しいですか。	66.0 %	31.3 %	2.7 %
2	家で、家庭学習をしていますか。 （4年生60分、5・6年生60分～90分）	46.7 %	31.3 %	22.0 %
3	学校や家で、自分から読書をしていますか。	44.0 %	28.7 %	27.3 %
4	自分から進んであいさつしていますか。	60.0 %	28.7 %	11.3 %
5	学校・学級の約束やルールを守っていますか。	74.0 %	22.0 %	4.0 %
6	友だちとなかよくしていますか。	85.3 %	13.3 %	1.4 %
7	自分には良いところがあり、自分を好きだと思っていますか。	43.3 %	34.7 %	22.0 %
8	将来の夢や目標（こんな人になりたいなど）がありますか。	74.7 %	11.3 %	14.0 %
9	自分は地域の人たちに大切にされていると感じますか。	70.0 %	24.7 %	5.3 %
10	自分の住んでいる「醍醐のまち」のことを好きだと思っていますか。	77.3 %	18.0 %	4.7 %

＜家で、家庭学習をしていますか＞

令和2年度と比べ、0.3%上がりました。しかし学年が上がるに連れて下がっていく傾向になっています。あらためて家庭学習の意義や大切さを子どもたちに話をしていきたいと思ひます。また家庭との連携を密にして、家庭学習の習慣化を図っていききたいと思ひます。

アンケート項目（保護者）		A	B	C
1	子どもは楽しく学校に行っている。	72.0 %	25.7 %	2.3 %
2	子どもは基礎学力が身についている。	42.5 %	51.4 %	6.1 %
3	子どもは家庭学習が習慣化している。	34.6 %	42.0 %	23.4 %
4	子どもに読書の習慣が身に付いている。	24.8 %	34.6 %	40.6 %
5	子どもは自分から進んで挨拶をしている。	26.2 %	49.5 %	24.3 %
6	子どもは学校のきまりや約束を守っている。	55.6 %	42.1 %	2.3 %
7	子どもは友だちを思いやり、仲よくしている。	59.8 %	39.7 %	0.5 %
8	早寝・早起き・朝ごはんを心がけている。	57.5 %	37.4 %	5.1 %
9	子どものよいところを伸ばしたりほめたりしている。	36.0 %	59.3 %	4.7 %
10	子どもに将来の夢や目標をもたせるよう働きかけている。	36.9 %	53.3 %	9.8 %

＜学校には、質問や相談をしやすい雰囲気がある＞

昨年度は87.7%に対して、今年度は91.6%と3.9%上がりました。どんな些細なことでも丁寧に対応していくこと、また子どもたちだけでなく、保護者や地域の方に対しても笑顔で対応していくように全教職員心がけていきます。

＜学校や家で、自分から読書をしていますか。＞

昨年度の74.8%に対して、今年度は平均79.6%と4.8%上がっています。保護者アンケートの結果でも前年比が0.4%上がっています。コロナ禍ということで図書館の利用も状況によって制限されることもありますが、学校図書館司書と連携を図り、できる取組を検討し、子どもたちの読書活動に繋げていきたいと思ひます。また本を読むことで読解力が付き、学力向上にも繋げていきたいと思ひます。

アンケート項目（地域）		A	B	C
1	醍醐の子どもは自分から進んで挨拶をしている。	18.6 %	60.0 %	21.4 %
2	醍醐の子どもは学校や社会のきまりや約束を守っている。	35.7 %	62.9 %	1.4 %
3	醍醐の子どもは他人を思いやり、仲よくしている。	42.9 %	55.7 %	1.4 %
4	学校だよりやホームページで学校の様子が伝わっている。	44.3 %	51.4 %	4.3 %
5	学校は質問や相談をしやすい雰囲気がある。	34.3 %	61.4 %	4.3 %

<学校だよりやホームページで学校の様子が伝わっている。>

昨年度は、100%でしたが、今年度は95.7%と4.3%下がりました。ホームページに記事をアップする量を全学年バランスよくしていき、常に学校の様子がわかるように発信していきたいと思います。

<子どもは自分から進んで挨拶をしている>

昨年度の71.4%に対して、今年度は78.6%と7.2%上がりました。本校でのあいさつの取組の結果、少しずつ子どもたちのあいさつに対する意識の向上が見られてきたと思います。引き続き取組を進めていき、自発的なあいさつが子どもたちからできるようになればと願います。

アンケート項目（教職員）		A	B	C
1	子どもは楽しく学校生活を送っている。	67.9 %	32.1 %	0.0 %
2	子どもは基礎学力が身についている。	25.0 %	64.3 %	10.7 %
3	子どもは家庭学習の習慣が身についている。	21.4 %	71.4 %	7.2 %
4	子どもは読書の習慣が身についている。	28.6 %	57.1 %	14.3 %
5	子どもは自分から進んで挨拶をしている。	25.0 %	53.6 %	21.4 %
6	子どもは学校や学級のきまりや約束を守っている。	35.7 %	60.7 %	3.6 %
7	子どもは友だちを思いやり、仲よくしている。	39.3 %	60.7 %	0.0 %
8	子どもは早寝早起き朝ごはんを心がけている。	35.7 %	64.3 %	0.0 %
9	子どもは地域の人たちに大切にされている。	85.7 %	14.3 %	0.0 %
10	子どもは「醍醐のまち」のことが好きだと思っている。	85.7 %	14.3 %	0.0 %

目標に向かってあきらめない子ども

将来の夢や目標（こんな人になりたいなど）がありますか。

昨年度のアンケートでは、「そう思う」「大体そう思う」と回答したのは、90%で、今年度、1～3年は95.5%、4～6年は86%、平均して90.8%と0.8%上がりました。保護者アンケートの結果でも前年比が4.1%上がっています。子どもたちの意見に、「将来はキャビンアテンダントになりたい」という意見もありましたが、「コロコロ変わる」という意見もありました。児童のがんばりを認めることで自尊心や自己有用感を高めていきたいと思います。また一人一人の目標、自分なりの目標が設定できるように支援を続けていくことで子どもたちに目標や夢をもたせていくといったことに繋げていきたいと思います。

感謝や思いやりの心をもつ子ども

友だちとなかよくしていますか。

昨年度のアンケートでは、「そう思う」「大体そう思う」と回答したのは、99%で、今年度、1～3年は97%、4～6年は98.6%、平均して97.8%と1.2%下がりました。一方、保護者アンケートの結果は前年比で0.3%上がっています。全体的に友だちとなかよくし、楽しく学校生活を過ごしている様子が見られますが、中にはそのように感じていない子もいます。今後も感謝や思いやりの心をもったやさしい子どもを育てていくために、コミュニケーション能力の育成や道徳教育の充実さらに力を入れて取り組んでいきます。

たくましく活動できる子ども

自分から進んで体を動かしていますか。

昨年度のアンケートでは、「そう思う」「大体そう思う」と回答したのは、86.8%で、今年度、1～3年は94.7%、4～6年は86%、平均して90.4%と3.6%上がりました。保護者アンケートの結果も前年比で8%上がっています。コロナ禍の影響や熱中症予防のため、運動場等が使用できず、遊んだり体を動かしたりすることが制限され、子どもたちにとって十分に運動できる場が保障できていない状況ですが、子どもたちが積極的に体を動かせるように働きかけていきます。そして心身ともに、たくましく活動できる子どもを育成していきたいと思います。

～「ふるさと醍醐」で子どもを育む、保護者・地域・学校の連携～

学校運営協議会理事会より

- ・特にありませんが、早くコロナが終息して、普段の様な学校生活ができることを願います。
- ・自分から進んであいさつをするが、低学年と高学年では差があるように思います。
- ・学校評価アンケートの「学校は楽しいですか」に対する答えの「そう思わない」を選んだ理由の中に、「友達に無視されているから」と「睨んだり、嫌なことを言われたりするから」ということが少し気になります。コロナ禍で子どもたちの気持ちが落ちていかない様に目を配らなければならないと思う。
- ・「あいさつ」については年々、しなくなっていく傾向にあると感じています。「目が合わなければなくていい」「気づかなければなくていい」という雰囲気を感じる事が多くなりました。学校の先生方に対してはちゃんと出来ていると思うのですが・・・。「あいさつをしなさい」と言われなくてもできる子どもに育ってほしいと願っています。ちょっとした「勇気」をもった子どもに育ってほしいと願っています。
- ・地域と共に更に向上するようがんばりましょう。